

みちこだよい

(日本共産党・笠岡市議会議員ひのつ倫子)

自宅〒714-0055笠岡市生江浜965 Tel&Fax66-1738

2004年7月 No.17

日本共産党笠岡市議団発行
〒714-0081 笠岡市笠岡5945-12
Tel63-6001 Fax62-5753
携帯090-2862-4775



2期目も

母と子お年寄りの幸せを願って

がんばりました 6月議会のご報告をお届けします。

場外車券売り場設置問題について

私は昨年9月、12月、今年3月と、3度にわたりこの問題で質問をしました。

9月、12月議会では、①車券売り場は宝くじ売り場のようなものではなく、シーサイドモール内に競輪場ができるのと同じであること。競輪場のある玉野は年間70日の開催、笠岡での年間開催予定はその約4倍の250日。②交通渋滞など、市民生活に重大な支障が起きる。③子供たちの健全育成上、問題が生ずる。などを、問題はないとした津山でも、中高校生を含む青少年が入りしている実態があることや全国的な資料、他市の写真パネルを示しながら、街づくり、子供の健全育成上の観点から反対の姿勢を示すべきと質問しました。その答弁は、「商行為であり、とやかく言う問題ではない。問題の起きないよう対処するよう申し入れる。厳しい規制があるから、心配はない。」「子供の健全育成上、問題がないよう申し入れる。」というものでした。

3月議会では、経済産業省に問い合わせたことをもとに、交通渋滞の問題、健全育成の



(金剛小運動会にて幼稚園児玩氣いは？)

問題でも、たとえば、中高校生の出入りが発覚しても50万円以下の罰金で、営業停止処分ではないなど、厳しい基準ではないということなどに触れ、市長、教育長の認識に間違いがあることを明らかにし、質問しました。これに対し新たに笠岡市にも売り上げ1%の収入のあることに言及し、今までと同じ答弁を繰り返しました。

6月7日、経済産業省は「申請許可まだ出でていない」ことを明らかにした。もし専用駐車場を設けることになれば、2号線の自然渋滞、プラス買い物客、プラス場外車券場の専用駐車場の客の渋滞になり、買い物客とのトラブルなども考えらる。ウイークデーでも、学生の姿が多数見受けられます。玉野での競輪開催日数の約4倍の開催予定は異常。市民の生活を守るために、子供の健全育成を守るために、責任ある姿勢に立たれるべき。と質問をしました。その答弁は従来と同じものでした。

私は今後とも、反対する市民の会の皆さんと共に健康で文化的な街づくり、子供たちの健全育成のためにがんばってまいります。

島の中学校統廃合問題について

3月議会後、私は3日間島を訪問しました。高島の魚祭りでは、成功に向け汗を流す青年漁師の、生き生きとした姿に感動。島の大運

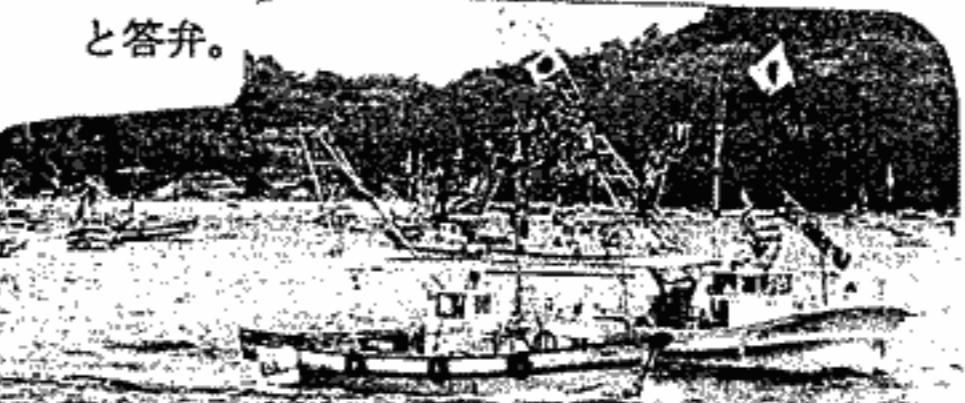
動会では、「島を愛する心」に共感しました。

高島での空き家を改修して住人を受け入れるという取り組み、「海援隊とタイアップし、少しづつ島が活力を取り戻している。」と語る、高島の30代の男性の言葉に、島の明るい未来を感じました。改めて「島の振興と島の中学校の存続」の大切さを確認しました。

そこで9月以降、「島の振興と、中学校統廃合問題」をかかわらせた話し合いをどう進めたのか。また六島の人は「中学校が島になくなつてからあつ」という間に過疎化が進んだ。今では小学校も休校。学校がなくなればどうなるか。行政が一番よう知つとる。」高島の男性は「海援隊の援助を受けた高島の取り組みが、各島に広がれば、島が何とかなると思う。とりあえず島の人口をふやさんといけんわ。そして学校じやー。」と語っていました。

島の振興と、島の学校の問題を切り離して考えられないことを、この二人の言葉が語っています。島の人たちとの話し合いを大切にし、対話を十分進めるべきと質問しました。

教育長は、「9月以降話し合っていない。島の人達の意見を十分尊重したい。学区審議会の答申に沿つて方向を考えているところだ。」と答弁。



(大三島、兵船のパレードで島の大運動会オーフン)

お年寄りの集団検診

有料化しないで

笠岡市保健協議会のだした答申にもとづいて、来年度より、70歳以上のお年寄りの自己負担が導入されるようになりました。昨年、生活に不安をもたれている人が、国民の6割に達するという調査結果が出ています。ほとんどが老後の生活をさしています。答申は尊重しても、絶対的なものではなく、更に受診率を上げ、お年寄りに暖かい施策をと、これ

までどおり無料としてはどうかと質問。

又、乳がん、子宮がんの受診率は低く、全体の受診率を上げる上でも一定の補助が必要。若い人ほどガンの進行は早く、早期発見の必要があるので、対象年齢を広げることが必要と質問。

その答弁は、「答申を尊重し、来年度から有料化やむをえない。乳がん検診も対象を30歳以上から、40歳以上とする。」と、その姿勢を変えませんでした。

学校給食問題について

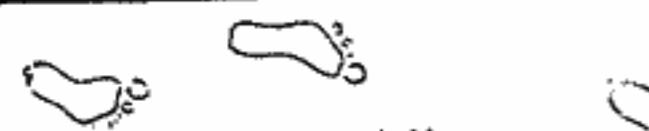
現在、学校の給食は、島の小中学校は、学校で給食を作る自校方式ですが、他の市内小中学校では、おかげは市の給食センターで作られ、ご飯は民間委託となっています。

5月6日、市内小学校で、給食のご飯の中に、ナメクジが入っているのを子供が見つけ、大騒ぎになりました。早速教育委員会に、実態調査と、対応策をお願いしました。

3年前、給食のおかずには異物の混入が判明し、直ちに給食センターがおかげを回収したということがありました。公的機関の機敏な対応が評価されます。しかしご飯は民間委託されています。何かあったときに直ちに回収、代替食品を配るなど、対応できるシステムが必要。その意味でも機敏に対応できるよう必要な人員を配置して、給食センターで対応するとか、自校方式にするなど、検討する時期にきています。そうすれば、地産地消、地元で取れたものを給食に利用できるなど可能です。と質問。教育長は、「市教委が、状況を把握し、代替食品を手配するなど、対応できるよう検討したい。」と答弁しました。



給食にナメクジ死がい
市内小中は異物混入11件



4/25 地区の旅行で奥津へ
選挙の疲れがとれました。

4/29 こどもフェスティバルへ。
子供たちと一緒に楽しみました。



あ・し・あ・と

5/2-3 同窓会に出席ー福山で

5/3 高島のさかなまつりに家族
と共に参加

5/8 備西地区総体バドミントン
を応援にー笠岡で

5/5 金浦ローンテニス会長杯
参加

5/10 生き生きサロンで紙芝居
のおばさん役



お知らせ

昨年度、老人医療に関する高額医療費の、自己負担額をこえるものは、半年毎に計算して返す。とされていましたが、昨年9月議会で「据え置き期間が長すぎるのではないか」という私の質問に対し、「短縮するよう検討する。」と答弁されました。その結果、今年度からひと月毎に計算して返すこととなりました。

トピックス

☆ 昨年生まれたサクラとヒュウマの子犬が里帰り。早や10か月。大きくなっていました。少し訓練するととても利口で、すぐ人の動きを判断できるようになりました。

☆ 高島のさかな祭、つかみ取りで、子供たちは魚を素手でゲット！初体験！

☆ 地域の方から5月にグッピーを4匹頂きました。6月27日グッピーの赤ちゃん誕生、あつという間に60匹！！それも稚魚の姿でそのまま出てくるからビックリです。

今は食欲旺盛
日々元気
大きくなって見えませんが、4時

夫のひと言

2期目も1期目に増して、「母と子お年よりの幸せ」を願って、皆様のご支援に応えられるよう、二人でがんばります。

元山陽高校教諭 樋之津 周明(旧姓林)

お世話をなった
皆さんありがとうございました。



5/2-3 同窓会に出席ー福山で

5/3 高島のさかなまつりに家族
と共に参加

5/8 備西地区総体バドミントン
を応援にー笠岡で

5/5 金浦ローンテニス会長杯
参加

5/10 生き生きサロンで紙芝居
のおばさん役

5/17 社会保障協議会の皆さん
と共に充実求めて笠岡市に要請

5/23 島の運動会に参加
ひとまわり大きくなった島の団結と、ふるさと
への熱い思いに感動！

10. 大河J.R新幹線下の県道沿いに安全策を設け
てもらいました。今まで、3台が転落とのこと。

11. 旭丘の側溝ますのふたを修繕して頂きました。

12. 浜田地区の道路を、地権者の方のご協力で、
高低差をなくすよう改修して頂けることになりました。

13. 現在工事中の旭丘北通学路に、事故防止柵
をつけて頂きました。

14. 吉浜菅原神社参道にカーブミラーをつけて頂
きました。5月には、めがね橋の池に咲くかき
つばたを、多くの人が鑑賞に訪れます。

15. 生江浜の新池は、大雨で満杯になるたびに、
堤から水が染み出る。山からの水が池に入らないよう、せき止め用の鉄板を引き上げ、池の樋